

### 【規則書目的】

- ①レースイベントに参加するドライバーのスポーツマンシップとドライビングマナーの構築。
- ②ドライバーおよびレース主催者・オフィシャル、観戦者の安全を確保する。
- ③アクシデントの未然防止を行い、参加ドライバー・観戦者がより楽しく、本気で取り組めるレースの構築。

### 【ドライビングマナー】

ドライバーは定められたトラックのみを走行し、常にサーキットにおけるドライビングマナーを遵守しなければなりません。

・手上げ：下記の場合、事故を未然に防ぐために後続車両並びにコースオフィシャルに手を上げ合図をする義務がある。

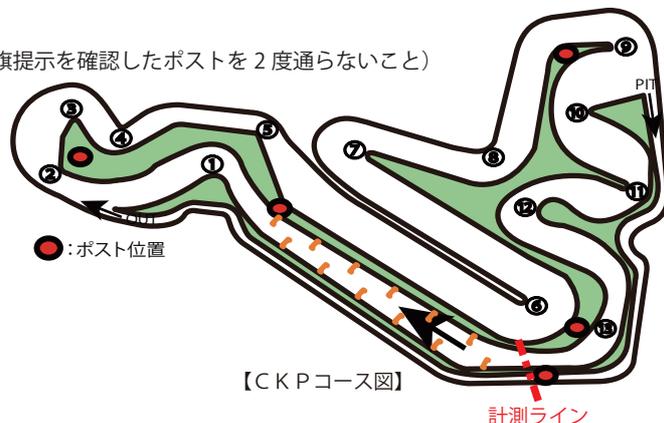
- ①ピット IN・OUT 時
- ②スローダウン走行する時
- ③マシントラブル発生時
- ④スピン・クラッシュ等でコース上で停止する時
- ⑤ドライビングミスまたは強引なドライビングで相手との接触があった時

・マシントラブル：走行中車両がメカニカルトラブルで停止並びにクラッシュ等で走行不能な状態に陥った場合、安全な場所に車両を止め、安全を確保しつつ直ちにトラックを離れなければならない義務がある。

- ①車両から降りる際は必ず周りの十分な安全確認を行ってから降りること
- ②車両から降りた際は速やかにタイヤバリアなどの後ろに入り、安全を確保すること
- ③コース上では絶対にヘルメットを脱がないこと
- ④ドライバーはオフィシャルの指示に従うこと
- ⑤オフィシャルの許可なくトラックを横断しないこと

・フルコースコーション：コース上にある危険物（止まった車両やパーツなど）を撤去作業するコースオフィシャルに危険が及ぶ可能性や撤去作業に時間を有する場合、全ポストで黄旗または赤旗が提示される。その際以下を厳守する義務がある。

- ・黄旗：①コース全域での減速義務と追い越し禁止  
②フルコースコーションが解かれた（ポストで旗の提示が消えた）翌周（計測ライン通過後）からレーススピードと追い越し禁止解除
- ・赤旗：①コース全域での減速義務と追い越し禁止  
②赤旗が提示されたら速やかにピット IN を行うこと（赤旗提示を確認したポストを2度通らないこと）



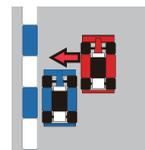
### 【ペナルティ内容】

・イエローカード

①【プッシュアウト及び幅寄せ】 相手車両の走路妨害並びに走行ラインを残さない行為

判断基準：青カートの前輪が赤カートの後輪より前にある場合

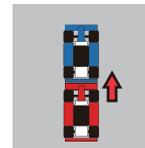
青カートが順位を落とす・カートにダメージを受けた。または赤カートが順位を上げた・危険行為と判断した場合。



②【プッシング】 ストレート・コーナリング中に相手車両のリア部分に接触し前者を押し出す行為

判断基準：青カートが順位を落とす・カートにダメージを受けた。または赤カートが順位を上げた・危険行為と判断した場合。

（青カートが失速や混戦時の玉突きなど不可抗力による後部からの接触は、プッシングと判断しない場合もあります）



③【エッジイン】 十分な隙間が無い所に無理なライン取りや強引な追い抜きを行う行為

判断基準：青カートが順位を落とす・カートにダメージを受けた。または赤カートが適正な減速をしない・順位を上げた・

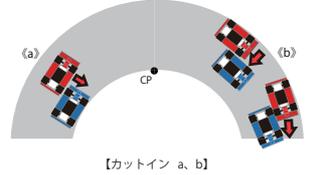
危険行為と判断した場合。



### ④【カットイン】コーナリング時の後続車両の走路妨害並びに危険にさらす行為

判断基準：《a》コーナー進入：後続車両（青）が先行車両（赤）のホイールベース内まで並んだ際は後続車両（青）にラインの優先権があり、その際に進路を内側に変更し後続車両（青）の進路を妨害したと判断した場合。（双方のカートが接触したか否かは関係ありません。）

《b》コーナー出口：後続車両（赤）が先行車両（青）のフロントカウルより前へ進んでない限りは先行車両（青）にラインの優先権があり、後続車両（赤）はラインを譲る義務がある。その際に無理なライン取りや強引な追い抜き行為をした・適正な減速をする様子がないと判断した場合。



【カットイン a, b】

### ⑤【フラッグ無視】競技長並びにコースオフィシャルから提示された旗に従わない行為

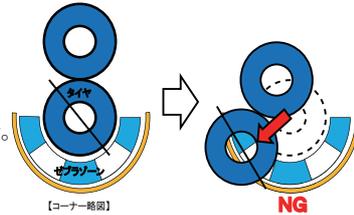
判断基準：イエローフラッグ無視（黄旗区間での減速無視・追い越し行為・危険行為）  
ダブルチェッカー（チェッカー旗を受け、再度コントロールラインを通過しチェッカー旗を2回受ける行為）

### ⑥【ピットラインカット】ピット入口・出口のラインをショートカットし、ピットイン・コースへ合流する行為

判断基準：カートのタイヤがラインを跨いだ場合。（ライン上まではラインカットと判断しない。）

### ⑦【タイヤ・コーンタッチ】他車への走路妨害並びにショートカット行為

判断基準：《タイヤ》各コーナーの青白ゼブラゾーンよりコーナー設置のタイヤ半個分動かしたと目視により判定した場合。  
《コーン》コーンに接触や定位置より動かしたと判定した場合。



【コーナー略図】

※イエローカード記載のペナルティー行為であっても、過度な危険行為やマナー違反・重大な事故に繋がる恐れがあると判断した行為については【レッドカード】として競技長がジャッジします。

### ・レッドカード

### ①同レースに参加するドライバー並びにコースオフィシャルへの不安全行為（自分勝手な判断・行為、安全無視、マナー違反）

### ②自車の危険行為により自車または他車にダメージを負わせ走行不能にさせた場合

### ③【故意によるスローダウン及び蛇行運転】後続車両を危険にさらす並びに走行ラインを邪魔する行為

判断基準：後続車の位置を目視確認し、わざとスローダウンし走路妨害をしたまたは走行ラインをずらし相手に抜かれずにジグザグ走行をした、後続車両の位置や後方の状況を確認するため頻りに後ろを振り返っていると判断した場合。

### ④【フラッグ無視】競技長並びにコースオフィシャルから提示された旗に従わない行為

判断基準：レッドフラッグ無視（提示された周にピット IN しない、レースを続ける、減速無視、追い越し行為、危険行為）  
オレンジボール無視（同旗とカーナンバー提示を無視しレースを続ける行為）

### ⑤【ピットロード徐行無視】ピット入口・出口・ピットロードの速度超過による徐行違反行為

判断基準：適正な減速をする様子がない、カート停止時にタイヤをロックさせた場合。

### ⑥【ヒーティング】タイヤへの熱入れ行為

判断基準：全セッション対象（コース内・ピットロード）コーナー・ストレートでの蛇行・繰り返しステアリングを切る行為と判断した場合。

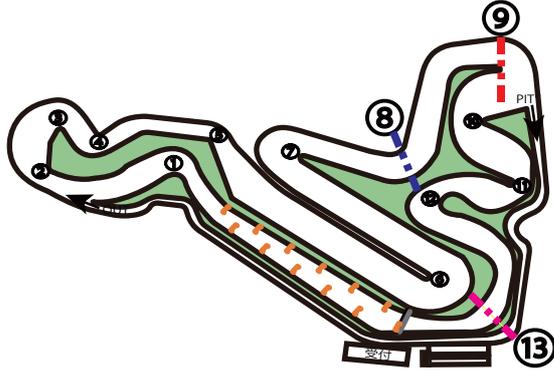
### ⑦【スタート隊列違反】予選・決勝スタート時のローリング隊列のスピードを著しく乱す・隊列を乱す行為

判断基準：2列に隊列を形成した時点から対象。

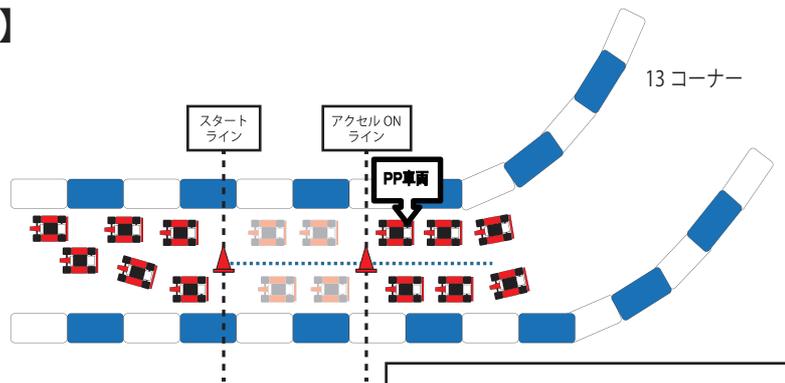
- ・コースオフィシャルによる黄旗によるペースダウンを守らない行為。
- ・故意に加速・減速しカート1台分以上車間を空けたと判断した場合。
- ・故意に先頭車両（PP車両）のアクセルONライン通過時のスピードが低速と判断した場合。
- ・アクセルONライン～スタートライン間でのライン変更（カート1台分以上）。
- ・スタートライン通過時の前走車（自車より前の順位の車両）の追い越し。

※競技長より：ジャッジをより明確に行うために、ドライバーの皆さんに事情をお聞きする場合もございます。その際にご理解とご協力を宜しくお願い致します。

### 【予選・決勝レース ローリングスタート概要】



1コーナーへ



※参加される全ドライバーの方は概要をしっかりと読み理解して下さい。質問のある方は、概要説明時に必ず質問すること。大きな事故や他のドライバーに迷惑をかける恐れがあります。

①スタートはローリングスタート方式（2列）

ポールポジション車両（以下 PP 車両）をイン側とする。（奇数車両がイン側）

②全車ピットから出たら、レーシングスピードで走行しホームストレート（13 コーナー）前で減速、コースオフィシャルの指示に従い各グリッドに着く。PP 車両にオフィシャルから発進合図が出たら、前から順にグリッドを離れる。（追い抜き禁止）

③8 コーナー通過後より減速し、9 コーナーまでに隊列を整え最終コーナーへ進む。

※隊列の先頭車両（PP とセカンド）は、しっかりと減速し後方の車両の位置を確認し隊列を整える。また、後方車両も隊列を乱さず前走車に追従する。その際故意にカート1台分以上間隔を開けたり、隊列を乱すドライバーはペナルティの対象となる。

④アクセル ON ライン～スタートライン間（パイロン間）は、自車より前の順位車両を追い抜かないよう注意。追い越しやカート1台分以上のライン変更はペナルティ対象となる。

アクセル ON のタイミングは PP 車両に優先権がある。PP 車両がアクセル ON を開始したタイミングから、アクセル ON ラインを通過してない後方車両もアクセル ON は可能。（前走車のアクセル ON タイミングに合わせる。）

⑤日章旗が振られたらレーススタート。

但し隊列が整ってないと判断した場合は、日章旗は振られません。その際は追い抜きせず再度、8 コーナーより減速し9 コーナーからローリングを行う。2 回目でスタートが切られない場合は、再度1周し赤旗提示で【ホームストレート】に先頭から全車停止。その後再度ローリングを開始する。

⑥スタートライン通過後から、追い越し・ライン変更は可能。

※ここから下記は、レース当日のドライバーズブリーフィングでは読み上げ・説明致しません。

必ず当レースに参加するドライバーは事前に熟読し、ご理解していただくことを義務付けとさせていただきます。ご協力をよろしくお願い致します。

#### 【一般原則】

①基本的に同一周回で競う車両は、先行する車両に優先権がある。

②同一周回で競う車両同士では、相手の前に位置する車両は、急激な車線変更は慎むこと。

③サイドバイサイド（車両相互の全長内）における小さな接触は容認されるが、相手をプッシュアウト及び幅寄せによりスピン・クラッシュに至らせない。

④威圧的や攻撃的意図をもつ接触行為をしてはいけない。

#### 【危険行為】

①カート走行に不適切な服装・装備での参加（袖抜き・短パン・露出の多い服・サンダル・かかとの無い靴・ジェットヘルメット・素手）

※上記服装での参加は禁止する。また髪の毛の長い方は走行中ヘルメットまたはスーツの中へしまうことを義務付ける。

②ポジションアップを狙った過度なプッシング、接触行為

③走行ラインを残さない幅寄せ、ライン変更行為

④多重クラッシュを招く行為

⑤競技中提示される旗に従わない行為

⑥マシンがコース上で停止してしまい、その後の対処についてコースオフィシャルの指示に従わない行為

⑦スピン等で停止後コース復帰する場合に、後続車がいるにも関わらず、後続車通過前に再スタートする行為（安全不確行為）

⑧不可抗力を除く、コース上での停止もしくは一時停止（コース外またはライン外への停車を厳守）

⑨走行中頻りに後ろを振り返り見る行為

⑩コースを逆走し事故を招く行為

⑪暴力行為

## 【ドライバーモラル】

下記の行為を行った場合は、嚴重注意または今後レースへの参加を認めません。

- ①競技運営スタッフ・サーキットスタッフ・コースオフィシャルからの指示を無視した場合
- ②走行中に、競技相手を挑発する行為をした場合
- ③他人への言葉による脅しや暴力行為をした場合
- ④規則書を読まず、理解せず、競技運営スタッフやコースオフィシャル、並びに他のドライバーにクレームを入れる行為
- ⑤サーキット内での非常識な振る舞い
- ⑥レースの裁定や運営に対し、理由も聞かず怒鳴り込む行為

## 【フラッグ】

レースで使用される5つの旗の意味を確実に理解し、その指示に従う義務がある。

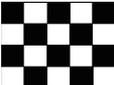
※本レースでは下記フラッグを使用してレースを行いますので、レース前日までに必ずフラッグの意味をご理解しておいて下さい。

 ・黄旗：走行中のレース車両の近くに危険があることを示す。  
黄旗の振られているポストから、ストップ・トラブル車両や次の黄旗の振られている間は減速義務と追い越し禁止区間となる。

 ・赤旗：レースの中断を示す。  
アクシデントによってコースが塞がれてしまったり、天候条件などでレースの続行が困難な場合に出され、この旗が出されたら、全車両は速やかにピットへ戻らなければならない。（赤旗提示を確認したポストを2度通らないこと）

 ・オレンジボール旗：マシンがメカニカルトラブルを抱えている、ドライバーに不安全行為があることを示す。  
車両のカーナンバーと共に示され、この旗の出された車両は速やかにピットへ戻らなければならない。

 ・日章旗：タイムトライアルやレース開始を示す。  
タイムトライアルは計測ライン、レース（予選・決勝）は1コーナーで提示が行われる。

 ・チェッカーフラッグ：タイムトライアルやレースの終了を示す。  
タイムトライアル・レース（予選・決勝）共に計測ラインで提示され、この旗が出されたら追い越し禁止で周回し、ピットINを行う。

## 【ペナルティーボード】

タイムトライアルまたはレース中、ホームストレートにてドライバーに対し4種類のボード提示を行う。

当セッションに参加する全ドライバーに対し、ボードで提示するペナルティーが発生した、またはペナルティー発生の恐れがある注意喚起として扱われる。（発生の恐れが多いペナルティーに限ります）

プッシング

ハバヨセ

ブロック

タイヤタッチ

## 【ペナルティ規格】

- ・イエローカードは警告・累積2枚でレッドカード、レッドカードは失格処分とする。
- ・当日の練習兼タイムアタック～決勝ヒートまで累積枚数は有効となる。

## 【セッションごとの失格処分時のペナルティ】

- ・練習兼タイムアタック：全計測タイム抹消
- ・予選・決勝ヒート：該当ヒート最後尾へのポジションダウン

## 【審判方法】

- ①競技長の判断
- ②コース内のオフィシャルによる目視確認
- ③当事者からの事情聴取
- ④走行後の車両状態、コース確認

## 【競技長ならびにオフィシャルへの抗議】

- ・原則受け付けません